

シンポジウム登録マニュアル

第130年会のシンポジウムに関する登録はすべて世話人に Pharm パスポートから行っていただきます。世話人とは、シンポジウム開催までの連絡業務全般をお取りまとめ頂く方で、オーガナイザーやシンポジストが兼任していただいて構いません。

なお、Pharm パスポート取得については下記ページをご参照ください。

<https://passport.pharm.or.jp/home/newentry/default.asp>

シンポジウム登録の〆切は 11 月 5 日(木)17:00 です。

1. 事前準備 (10 月中にお願いします)

■事前に世話人がオーガナイザーから集めていただく情報

1. オーガナイザーの連絡先情報，電子メール **Form_A** エクセル形式
2. シンポジウム構成 (時間割，講演題目，講演者，会員／非会員，電子メール)
Form_B エクセル形式
3. シンポジウム主旨説明 (日本語または英語，約 600 文字以内)
Form_C ワード形式

■事前に世話人がシンポジストから集めていただく情報

1. 講演題目，共同発表者氏名，所属 (それぞれ日本語および英語)
Form_1 エクセル形式
2. 日本語および英語抄録 (それぞれ 600 文字以内) **Form_2** ワード形式

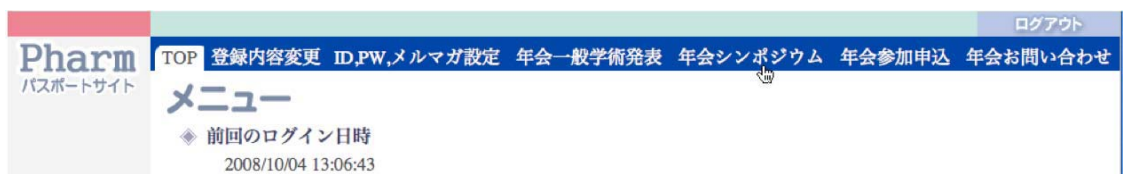
なお、シンポジウムの準備段階で、世話人やオーガナイザーが各シンポジストから講演タイトル、抄録あるいは発表内容に関する情報を把握する必要がある場合は、適宜、関係者間で情報を交換してください。なお、それらには未公表の研究成果情報が含まれますので、取り扱いには十分ご注意ください、守秘義務や著作権を遵守ください。

2. Web 登録作業

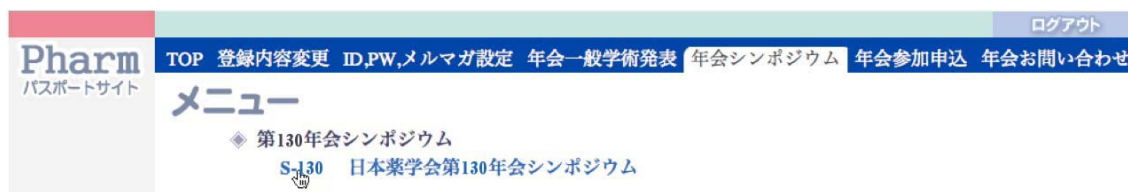
Web 登録は 11 月 5 日までに必ず本マニュアルで解説するすべてのステップを完了してください。その後の変更や追加は原則として受け付けません。

登録作業は Pharm パスポートから行います。

Pharm パスポート <http://passport.pharm.or.jp/passport/index.asp>



9 月中旬に採択通知をした段階で確認いただいた世話人が、Pharm パスポートからログインして「年会シンポジウム」タブをクリックすると、下図のように第 130 年会シンポジウム登録へのリンクがあります（申込時のシンポジウム名が表示されています）。



各シンポジウムは下の画面に示すような登録処理で構成されています。次のページから順を追って登録作業を説明します。作業は各ステップで送信後に中断することができます。（送信しなかったデータは消えます）。また、完了報告するまではいつでも修正できます。



I-1. 世話人の連絡先の選択

世話人の確認をすでに行なっていますので、ログインされた方が世話人をされる場合は、「世話人連絡先の選択」をクリックしてください。もし世話人を他の方に代わられる場合は、このステップは選ばずに、次の「I-2. 世話人の変更」を行ってください。

画面には Pharm パスポートに予め登録いただいている自宅あるいは所属機関の情報が表示されます。いずれを連絡先にするかをラジオボタンで選択してください。なお、登録情報の変更が必要な場合は、「登録内容変更」タブを選んで行ってください。

※ラジオボタンが見あたらない時は：Pharm パスポートに登録されている個人情報で、未入力の項目がある場合に、ラジオボタンが表示されず選択できない場合があります。その場合は、「登録内容変更」を選択して、未入力情報の追加をお願いします。

Pharm パスポートサイト

TOP 登録内容変更 ID,PW,メルマガ設定 年会一般学術発表 年会シンポジウム 年会参加申込 年会お問い合わせ

シンポジウムメニュー>S-130>世話人

S-130 日本薬学会第130年会シンポジウム

◆ 世話人連絡先の選択

現在の選択：未選択

○ 自宅	郵便番号	1500002
	国名	日本
	都道府県	東京都
	住所番地	渋谷区渋谷2-12-15
	TEL	03-3406-3322
	FAX	03-3498-1835
○ 所属機関	機関名	日本薬学会
	機関名略称	
	部署名	総務課
	役職名	課長
	郵便番号	1500002
	国名	日本
	都道府県	東京都
	住所番地	渋谷区渋谷2-12-15
TEL	03-3406-3322	
FAX	03-3498-1835	

送信

送信ボタンをクリックすると、連絡先の登録が完了します。

Pharm パスポートサイト

TOP 登録内容変更 ID,PW,メルマガ設定 年会一般学術発表 年会シンポジウム 年会参加申込 年会お問い合わせ

シンポジウムメニュー>S-130>世話人

S-130 日本薬学会第130年会シンポジウム

◆ 世話人連絡先の選択

連絡先の登録が完了いたしました。
引き続きご登録される場合はこちら

I-2. 世話人の変更（オプション）

もし、世話人を他の方に代わられる場合は、まず、その方が Pharm パスポートを取得済みかどうかを相手あるいは薬学会事務局（peid-admin@pharm.or.jp）にお確かめの上、入力ください。

トップ画面から「世話人の変更」を選ぶと下の画面が現れますので、新たに世話人となる方の E-mail アドレスを入力します。すると入力した E-mail アドレス宛に世話人を依頼するメールが送信されます。

The screenshot shows the Pharm website interface. At the top, there is a navigation bar with the Pharm logo and links for 'TOP', '登録内容変更', 'ID,PW,メルマガ設定', '年会一般学術発表', '年会シンポジウム', '年会参加申込', and '年会お問い合わせ'. Below this, the page title is 'S-130 日本薬学会第130年会シンポジウム'. The main content area is titled '世話人の変更' and contains the following text: '本シンポジウムの世話人となる方のE-mailアドレスを入力してください。' and 'ご入力されるE-mailアドレスは新たに世話人となる方がパスポートにご登録されているアドレスをご利用ください。パスポートにご登録されていないE-mailを入力された場合エラーとなります。'. There is an input field for 'E-mailアドレス' and a '確認画面へ' button.

なお、この手続きをする場合は、依頼する相手の方にご連絡された上で、正確に手続きを行っていただきますよう、お願いいたします。

II. 基本情報の登録・変更

第二のパートは、オーガナイザーが記入した **Form_A**, **B**, **C** に基いて、シンポジウム名やオーガナイザー情報を登録するステップです。

II-1. シンポジウム名の変更・登録

まずシンポジウム名を登録してください。初期状態では申込み時の仮タイトルが表示されていますので、必要に応じて **Form_A** ないし **B** に基いて書き換えてください。日本語と英語のタイトルを入力したら、確認ボタンをクリックしてください。

The screenshot shows the 'S-130 日本薬学会第130年会シンポジウム' registration page. Under the heading '◆ シンポジウム名の登録', there is a 'シンポジウム名' section. It contains two input fields: 'シンポジウム名 和名' with the value '日本薬学会第130年会シンポジウム' and 'シンポジウム名 英名' with the value 'Symposium at the 130th Annual Meeting of the Pharmaceutical Society of Japan'. A '確認' button is located below the fields.

画面で内容を確認の上、送信ボタンをクリックしてください。訂正する場合は「前のページに戻って修正する」をクリックすると、上の画面に戻ります。

This screenshot is similar to the previous one but shows the '送信' button instead of '確認'. Below the '送信' button, there is a link that reads '前のページに戻って修正する'.

なお、シンポジウム名では、HTML 代替入力を用いてイタリック・上付き／下付き文字などの文字飾りを施すことができます。ただし、ギリシャ文字や算術記号などは全角漢字フォントを用いてください。

代替入力については、次のページをご覧ください。

代替入力表（シンポジウム名および各講演タイトルで有効）

1. 上付き文字

書式：上付きにしたい文字列を^とで囲む。

表記の例：Ca²⁺ channel

実際の表示：Ca²⁺ channel

2. 下付き文字

書式：下付きにしたい文字列を_とで囲む。

表記の例：Mg₂SO₄-precipitate

実際の表示：Mg₂SO₄-precipitate

3. イタリック

書式：イタリック体にしたい文字列を<i>と</i>で囲む。

表記の例：<i>Xenopus</i> oocytes

実際の表示：*Xenopus* oocytes

4. 小さめの文字

書式：小さ目の文字にしたい文字列を<small>と</small>で囲む。

表記の例：<small>L</small> - Glutamine

実際の表示：L-Glutamine

5. シンポジウム名・英文の枠に α ・ β などを使う場合

書式：全角の α ・ β などで記入します。（「あるふあ」「べーた」で変換します。）

表記の例： β -carotene

実際の表示： β -carotene

6. シンポジウム名・英文の枠に \pm を使う場合

書式：全角の \pm で記入します。（「ぷらすまいなす」で変換します。）

表記の例： \pm

実際の表示： \pm

II-2. スケジュールファイルの送信

シンポジウムの全講演のスケジュール **Form_B** を送信してください。

シンポジストから集めた **Form_1** とオーガナイザーが記入した **Form_B** との間に相違がないかどうか、予めご確認ください。スケジュール（時間割）は **Form_B** の情報を元にして制作します。**Web** 登録された情報と相違があってもそのまま掲載されますので、ご了承ください。

ファイル送信は、両画面中央部にある「ファイルを選択」ボタンをクリックして、パソコンにあるファイルを選択し、続いて、送信ボタンをクリックします。送信するファイルのファイル名は半角数字をお使いください。

Pharm
バスポートサイト

TOP 登録内容変更 ID,PW,メルマガ設定 年会一般学術発表 年会シンポジウム 年会参加申込 年会お問い合わせ

シンポジウムメニュー>S-130>基本情報

S-130 日本薬学会第130年会シンポジウム

◆ 講演スケジュールファイルの送信

講演スケジュールファイルを作成して下さい。 手順はこちら。

講演スケジュールテンプレート

講演スケジュールファイルの送信をして下さい。
送信可能なファイルは EXCEL で作成された XLS ファイルです。

下の参照ボタンを押してアップロードする講演スケジュールファイルの場所を指定して下さい。
送信するファイルを選択したら「送信」ボタンを押して下さい。

※注意
Macintosh の Safari をご利用の方は、ファイル名・フォルダ名に日本語（全角文字）を使用しないで下さい。
1文字でも日本語（全角文字）が入っていると、サーバーにファイルが正しく送信されません。

送信するファイルの選択を行って下さい。 Form_B.xls

送信状況表示（送信データの％表示など）は出ません。
ファイル容量によっては時間がかります。
何度も送信ボタンを押すと、正常に送信されないことがあります。

目安として1kbで1秒程度かかると考えて下さい。

[送信済みファイルの確認](#)

[シンポジウムページに戻る](#)

送信済みのファイルは画面の下部にある「送信済みファイルの確認」リンクをクリックすると確認できます。

※「送信済みのファイルの確認」は、OS によって正しく機能しない可能性があります。
そのような場合は、Windows マシンで Internet Explorer をお使いください。

II-3. 主旨ファイルの送信

次に、オーガナイザーがシンポジウムの主旨説明を記入した **Form_C** のファイル送信を行ってください。Form_C には日本語または英語のいずれかで全角 700 文字相当の主旨説明が記入されていることを、予めご確認ください。

画面操作は、先ほどのスケジュールファイルの場合と同様です。

Pharm
パスポートサイト

TOP 登録内容変更 ID,PW,メルマガ設定 年会一般学術発表 年会シンポジウム 年会参加申込 年会お問い合わせ

シンポジウムメニュー>S-130>基本情報

S-130 日本薬学会第130年会シンポジウム

◆ 主旨ファイルの送信

主旨ファイルを作成して下さい。手順はこちら。

オーガナイザー用テンプレート（主旨説明用）

主旨ファイルの送信をして下さい。
送信可能な主旨ファイルは Wordで作成されたDOCファイルです。

下の参照ボタンを押してアップロードする主旨ファイルの場所を指定して下さい。
送信するファイルを選択したら「送信」ボタンを押して下さい。

※注意
Macintosh の Safari をご利用の方は、ファイル名・フォルダ名に日本語（全角文字）を使用しないで下さい。
1文字でも日本語（全角文字）が入っていると、サーバーにファイルが正しく送信されません。

送信するファイルの選択を行って下さい。 Form_C.doc

送信状況表示（送信データの%表示など）は出ません。
ファイル容量によっては時間がかかります。
何度も送信ボタンを押すと、正常に送信されないことがあります。

目安として1kbで1秒程度かかると考えて下さい。

送信済みファイルの確認

シンポジウムページに戻る

II-4. オーガナイザー情報の登録・変更

Form_A に基いて、オーガナイザー情報を入力します。ここでは、先に所属情報を入力し、後から氏名や電子メールなどの個人情報を入力します。

まず、オーガナイザーの方々の所属を和名表記と英名表記で入力してください。間違いなく入力するためには、エクセルからのコピー&ペーストが有効です。所属は最大 10 箇所まで入力できます。和名表記は薬学会が推奨している略記参考例一覧 (PSJ_affiliation.pdf) をご参考にしてください。英名表記は簡略な表記法でお願いします。

所属	和名	英名
所属1	和名：○○大薬院	英名：Foo-bar Univ. Grad. Sch. Pharm. Sci
所属2	和名：△△創薬研	英名：Flip-Flop Inst. Drug Discov.
所属3	和名：科学技術振興機構	英名：JST
所属4	和名：理化学研究所	英名：Riken
所属5	和名：	英名：

確認ボタンをクリックすると、確認画面になります。宜しければ送信ボタンをクリックしてください。

所属1	和名：○○大薬院	英名：Foo-bar Univ. Grad. Sch. Pharm. Sci
所属2	和名：△△創薬研	英名：Flip-Flop Inst. Drug Discov.
所属3	和名：科学技術振興機構	英名：JST
所属4	和名：理化学研究所	英名：Riken
所属5	和名：	英名：
所属6	和名：	英名：
所属7	和名：	英名：
所属8	和名：	英名：
所属9	和名：	英名：
所属10	和名：	英名：

送信

[前のページに戻って修正する](#)

次にオーガナイザーの氏名，入会状況，所属，電子メールを入力します。

Pharm パスポートサイト TOP 登録内容変更 ID,PW,メルマガ設定 年会一般学術発表 年会シンポジウム 年会参加申込 年会お問い合わせ ログアウト

シンポジウムメニュー>S-130>オーガナイザー

S-130 日本薬学会第130年会シンポジウム

◆ オーガナイザーの登録
オーガナイザー名の登録

表示順	オーガナイザー名前	薬学会入会状況	オーガナイザー所属	メールアドレス
1	薬学 太郎 やくがく たろう Yakugaku Taro	<input checked="" type="checkbox"/> 会員 <input type="checkbox"/> 非会員	○○大薬院 科学技術振興機構 ----- -----	taro@psj.co.jp
2	薬学 次郎 やくがく じろう Yakugaku Jiro	<input checked="" type="checkbox"/> 会員 <input type="checkbox"/> 非会員	△△創薬研 ----- ----- -----	jiro@psj.ac.jp
3	Yakugaku Saburo Yakugaku Saburo Yakugaku Saburo	<input type="checkbox"/> 会員 <input checked="" type="checkbox"/> 非会員	科学技術振興機構 ----- ----- -----	saburo@psj.go.jp
4	----- ----- -----	<input type="checkbox"/> 会員 <input type="checkbox"/> 非会員	----- ----- ----- -----	-----
5	----- ----- -----	<input type="checkbox"/> 会員 <input type="checkbox"/> 非会員	----- ----- ----- -----	-----

確認

所属は先ほど入力したリストの内容が表示されますので，そこから選択してください。
 なお，データを後から修正する場合，プルダウンで選択する所属データだけは未選択に戻りますので，ご了承ください。

※シンポジストに外国人がいる場合の姓名と「ふりがな」について

中段の「ふりがな」は人名索引の作成に用いられますので，必ず記入ください。漢字表記が可能な中国人や韓国人の場合，日本人の場合と同様に，ひらがなでの「ふりがな」を記入ください。

欧米人で氏名がアルファベットの場合，姓には **Family name**，名には **Given name (Middle name および First name)** を入力し，「ふりがな」欄にも同じ内容を記入ください。ひらがなで欧米人の読みを記入しないでください（日本人の索引に入ってしまう）。

確認ボタンをクリックすると、登録情報の確認画面になります。英語入力した **Family name** は自動的に大文字で表示されます。内容が正しければ送信ボタンをクリックしてください。内容を修正する場合は、「前のページに戻って修正する」をクリックしてください。

[ログアウト](#)

Pharm
TOP
登録内容変更
ID,PW,メルマガ設定
年会一般学術発表
年会シンポジウム
年会参加申込
年会お問い合わせ

パスポートサイト
シンポジウムメニュー>S-130>オーガナイザー

S-130 日本薬学会第130年会シンポジウム

◆ オーガナイザーの登録

オーガナイザー名の登録

表示順	オーガナイザー名前	薬学会 入会状況	オーガナイザー所属	メールアドレス
1	薬学 太郎 やくがくたろう YAKUGAKU Taro	会員	〇〇大薬院 科学技術振興機構	taro@psj.co.jp
2	薬学 次郎 やくがくじろう YAKUGAKU Jiro	会員	△△創業研	jiro@psj.ac.jp
3	YAKUGAKU Saburo YAKUGAKU Saburo YAKUGAKU Saburo	非会員	理化学研究所	saburo@psj.go.jp
4				
5				

[前のページに戻って修正する](#)

送信ボタンをクリックしてオーガナイザー情報を登録すると、オーガナイザーには下記の文面の確認メールが送られます。

(参考：オーガナイザーに送信されるメール本文)

このたび日本薬学会第 130 年会における下記シンポジウムのオーガナイザーとしてご協力を賜り、誠にありがとうございます。ただいま、世話人の先生からオンラインシステムにオーガナイザー情報が登録されましたので、お知らせします。お手数ですが、メールが届きましたら世話人の方に受信した旨をご連絡ください。

シンポジウム名：

世話人：

世話人メール：

II-5. 基本情報についての登録内容の確認

以上のようにして入力あるいはアップロードした **Form_A, B, C** の情報が正しく送信されたかどうかは、シンポジウムトップページから「登録内容の確認と最終完了報告」をクリックしてご確認ください。

なお、この画面は最終確認のためのもので、作業は最後の **IV. (19 ページ)** で説明します。現段階ではこのままシンポジウムメニューに戻り、各演題の登録作業にお進みください。

III. シンポジウム各演題の登録・変更

第三のパートでは、各演題の抄録や発表者情報を **Form_1** および **2** に基いて登録します。まず最初に、**Form_1** および **B** に基いて、シンポジウムの各演題タイトルを登録してください。

III-1. シンポジウムの追加・削除、講演順の変更

Form_1 および **B** に基いて、演題のタイトルを順番に追加していきます。なお、ここで追加するタイトルは新たな抄録を伴うものに限り、主旨説明、挨拶、討論などは入力しないでください。なお、講演題目については、イタリック・文字飾りに **HTML** 代替入力が使えます。代替入力については **6 ページ** をご覧ください。

Pharm
パスポートサイト

TOP 登録内容変更 ID,PW,メルマガ設定 年会一般学術発表 年会シンポジウム 年会参加申込 年会お問い合わせ ログアウト

シンポジウムメニュー> S-130

S-130 日本薬学会第130年会シンポジウム

◆ シンポジウム各演題の追加・変更・削除

講演順序	タイトル和文	タイトル英文

シンポジウム演題の追加

タイトル和文	有機化学の現状と課題
タイトル英文	Current status and problems of organic chemistry

シンポジウムの追加

発表タイトルを日本語と英語で入力し、「シンポジウムの追加」ボタンをクリックすると、入力した内容が確認のために表示され、さらに下の空欄に追加できるようになっています。講演の数だけタイトルを追加して行ってください。

講演順を変更したい場合は、画面右側にある↑、↓ボタンをクリックして変更できます。

Pharm
パスポートサイト

TOP 登録内容変更 ID,PW,メルマガ設定 年会一般学術発表 年会シンポジウム 年会参加申込 年会お問い合わせ ログアウト

シンポジウムメニュー>S-130

S-130 日本薬学会第130年会シンポジウム

◆ シンポジウム各演題の追加・変更・削除

講演順序	タイトル和文	タイトル英文	
1	有機化学の現状と課題	Current status and problems of organic chemistry	削除 ↑ ↓
2	有機化学の構造改革	Reforming of organic chemistry	削除 ↑ ↓
3	有機化学の未来	Future of organic chemistry	削除 ↑ ↓
4	有機化学とゲノム新薬の融合	Collaboration of organic chemistry with genome drug discovery	削除 ↑ ↓

シンポジウム演題の追加

タイトル和文	
タイトル英文	

シンポジウムの追加

[シンポジウムページに戻る](#)

シンポジウム各演題の追加が終わりましたら、「シンポジウムページへ戻る」をクリックしてトップ画面に戻ってください（タブ直下にあるシンポジウム番号をクリックしても戻ります）。すると、下の画面のように入力した演題が表示されます。

Pharm
パスポートサイト

TOP 登録内容変更 ID,PW,メルマガ設定 年会一般学術発表 年会シンポジウム 年会参加申込 年会お問い合わせ ログアウト

シンポジウムメニュー>S-130

S-130 日本薬学会第130年会シンポジウム

◆ 世話人情報の変更・登録
世話人連絡先の選択 (登録済み)
世話人の変更

◆ 基本情報の変更・登録
シンポジウム群名の変更・登録 (登録済み)
スケジュールファイルの送信 (登録済み)
主旨ファイルの送信 (登録済み)
オーガナイザ情報の登録・変更 (登録済み)
登録内容の確認と最終完了報告

◆ シンポジウム各演題の変更・登録
シンポジウムの追加・削除、講演順の変更
[演題1] 有機化学の現状と課題
[演題2] 有機化学の構造改革
[演題3] 有機化学の未来
[演題4] 有機化学とゲノム新薬の融合

III-2. 要旨ファイルの送信（演題ごと）

各演題タイトルをクリックして、まず要旨ファイルを送信します。

Pharm
パスポートサイト

TOP 登録内容変更 ID,PW,メルマガ設定 年会一般学術発表 年会シンポジウム 年会参加申込 年会お問い合わせ

シンポジウムメニュー>S-130>演題1

S-130 日本薬学会第130年会シンポジウム

[演題1] 有機化学の現状と課題

- ◆ シンポジウム演題の登録
 - シンポジウムタイトル名の変更 (登録済み)
 - 要旨ファイルの送信 (未登録)
 - 共同研究者の登録・変更 (未登録)
 - シンポジスト情報の登録・変更 (未登録)
 - 要旨公開日の設定・変更
 - 登録内容の確認と完了報告の発行

シンポジストから集めた要旨ファイル **Form_2** をオーガナイザーの主旨説明と同様に送信します。要旨ファイル **Form_2** については予め日本語抄録が 1 ページ目、英語抄録が 2 ページ目にあることを世話人が確認してから送信ください。

Pharm
パスポートサイト

TOP 登録内容変更 ID,PW,メルマガ設定 年会一般学術発表 年会シンポジウム 年会参加申込 年会お問い合わせ

シンポジウムメニュー>S-130>演題1

S-130 日本薬学会第130年会シンポジウム

[演題1] 有機化学の現状と課題

- ◆ 要旨ファイルの送信
 - 要旨ファイルを作成して下さい。手順はこちら。
 - シンポジスト用テンプレート
 - 要旨ファイルの送信をして下さい。
 - 送信可能な要旨ファイルは Wordで作成されたDOCファイルです。
 - 下の参照ボタンを押してアップロードする要旨ファイルの場所を指定して下さい。
 - 送信するファイルを選択したら「送信」ボタンを押して下さい。
 - ※注意
 - Macintosh の Safari をご利用の方は、ファイル名・フォルダ名に日本語（全角文字）を使用しないで下さい。
 - 1文字でも日本語（全角文字）が入っていると、サーバーにファイルが正しく送信されません。

送信するファイルの選択を行って下さい。 Form_2.doc

送信状況表示（送信データの%表示など）は出ません。
 ファイル容量によっては時間がかかります。
 何度も送信ボタンを押すと、正常に送信されないことがあります。

目安として1kbで1秒程度かかると考えて下さい。

送信済みファイルの確認

シンポジウムページに戻る
 シンポジウム演題ページに戻る

※「送信済みのファイルの確認」は、OSによっては作動しないことがあります。

III-3. シンポジスト所属の登録 (演題ごと)

シンポジストの所属や個人情報を Form_1 に基いて登録します。まず、所属を登録します。所属は 15 箇所まで登録できますが、共同研究者が多い演題は、所属名の略記を行わないと抄録スペースが減少しますので、ご注意ください。所属の略記法については別ファイル略記参考例一覧 (PSJ_affiliation.pdf) を参照してください。

Pharm バスポートサイト

TOP 登録内容変更 ID,PW,メルマガ設定 年会一般学術発表 年会シンポジウム 年会参加申込 年会お問い合わせ

シンポジウムメニュー>S-130>演題1

S-130 日本薬学会第130年会シンポジウム

[演題1] 有機化学の現状と課題

◆ 共同研究者の登録

所属の登録

所属1	和名: ○○大薬院	英名: Foo-bar Univ. Grad. Sch. of Pharm. Sci.
所属2	和名: △△創薬研究所	英名: Flip-Flop Inst. Drug Discov.
所属3	和名: 科学技術振興機構	英名: JST
所属4	和名:	英名:
所属	和名:	英名:

確認の後、送信してください。

Pharm バスポートサイト

TOP 登録内容変更 ID,PW,メルマガ設定 年会一般学術発表 年会シンポジウム 年会参加申込 年会お問い合わせ

シンポジウムメニュー>S-130>演題1

S-130 日本薬学会第130年会シンポジウム

[演題1] 有機化学の現状と課題

◆ 共同研究者の登録

所属の登録

所属1	和名: ○○大薬院	英名: Foo-bar Univ. Grad. Sch. of Pharm. Sci.
所属2	和名: △△創薬研究所	英名: Flip-Flop Inst. Drug Discov.
所属3	和名: 科学技術振興機構	英名: JST
所属4	和名:	英名:
所属5	和名:	英名:
所属6	和名:	英名:
所属7	和名:	英名:
所属8	和名:	英名:
所属9	和名:	英名:
所属10	和名:	英名:
所属11	和名:	英名:
所属12	和名:	英名:
所属13	和名:	英名:
所属14	和名:	英名:
所属15	和名:	英名:

送信

前のページに戻って修正する

III-4. 共同研究者の登録（演題ごと）

Form_1 に基いて、共同研究者を順番に登録してください。発表される方には講演者のマークを忘れずにお付けください。共同研究者は 15 名まで登録できます。登録画面の推移はオーガナイザー登録の場合と同一です。

なお、データを後から修正する場合、プルダウンで選択する所属データだけは未選択に戻りますので、ご了承ください。

The screenshot shows the registration interface for the S-130 symposium. The main heading is 'S-130 日本薬学会第130年会シンポジウム'. Below it, the topic is '[演題1] 有機化学の現状と課題'. The section is titled '◆ 共同研究者の登録' (Registration of Joint Researchers). The form consists of a table with four columns: '表示順' (Display Order), '共同研究者名' (Joint Researcher Name), '講演者' (Speaker), and '所属' (Affiliation). The table has four rows, each representing a joint researcher. The first row is for a researcher named '太郎' (Taro) from 'YAKUGAKU'. The second row is for 'たくとう' (Taku-to) from 'MOU'. The third row is for 'Saburo' from 'YAKUGAKU'. The fourth row is empty. The '所属' column contains dropdown menus for selecting the affiliation, with options like '〇〇大薬院', '△△創薬研究所', and '科学技術振興機構'.

表示順	共同研究者名	講演者	所属
1	薬学 やくがく YAKUGAKU	太郎 Taro	〇〇大薬院
2	毛 もう MOU	沢東 たくとう Taku-to	△△創薬研究所
3	YAKUGAKU YAKUGAKU YAKUGAKU	Saburo Saburo Saburo	科学技術振興機構
4			

※シンポジストに外国人がいる場合の姓名と「ふりがな」について

中段の「ふりがな」は人名索引の作成に用いられますので、必ず記入ください。漢字表記が可能な中国人や韓国人の場合、日本人の場合と同様に、ひらがなでの「ふりがな」を記入ください。

欧米人で氏名がアルファベットの場合、姓には Family name、名には Given name (Middle name および First name) を入力し、「ふりがな」欄にも同じ内容を記入ください。ひらがなで欧米人の読みを記入しないでください（日本人の索引に入ってしまう）。

ここで入力する項目は、プログラム集にそのまま掲載されます。また、要旨集の要旨に記載される講演題目・所属・共同研究者名などもすべてこの情報を利用しますので、入力には十分注意してください。

III-5. シンポジスト情報の登録（演題ごと）

次にシンポジスト（講演者）の電子メールアドレスと入会状況を登録する画面になります。登録すべき講演者の名前をご確認の上、Form_B に基いて入力ください。

Pharm
パスポートサイト

TOP 登録内容変更 ID,PW,メルマガ設定 年会一般学術発表 年会シンポジウム 年会参加申込 年会お問い合わせ ログアウト

シンポジウムメニュー>S-130>演題1

S-130 日本薬学会第130年会シンポジウム

[演題1] 有機化学の現状と課題

◆ シンポジスト情報の登録

シンポジスト情報

薬学 太郎

シンポジストメールアドレス	taro@psj.ac.jp
シンポジスト入会状況	<input checked="" type="radio"/> 会員 <input type="radio"/> 非会員

確認

電子メールアドレスを登録すると、シンポジストに確認メールが発信されます。

Pharm
パスポートサイト

TOP 登録内容変更 ID,PW,メルマガ設定 年会一般学術発表 年会シンポジウム 年会参加申込 年会お問い合わせ ログアウト

シンポジウムメニュー>S-130>演題1

S-130 日本薬学会第130年会シンポジウム

[演題1] 有機化学の現状と課題

◆ シンポジウムタイトルの登録

シンポジスト情報

薬学 太郎

シンポジスト情報を登録し、シンポジストの方にメールを送信いたしました。

[シンポジウムページに戻る](#)
[シンポジウム演題ページに戻る](#)

（参考：シンポジストに送信されるメール本文）

このたび日本薬学会第130年会における下記シンポジウムのシンポジストとしてご講演を賜り、誠にありがとうございます。ただいま、世話人の先生からオンラインシステムに講演情報が登録されましたので、お知らせします。お手数ですが、メールが届きましたら世話人の方に受信した旨をご連絡ください。

シンポジウム名：

世話人：

世話人メール：

III-6. 要旨公開の設定・変更（演題ごと）

要旨は原則として2月1日に公開されますが、特許の関係等で要旨の公開日を遅らせた場合は、3月5日に延期することができます。公開を延期したい場合はラジオボタンで選択して要旨公開日を設定してください。

The screenshot shows the Pharm portal interface. The top navigation bar includes 'TOP', '登録内容変更', 'ID,PW,メルマガ設定', '年会一般学術発表', '年会シンポジウム', '年会参加申込', and '年会お問い合わせ'. The main content area is titled 'S-130 日本薬学会第130年会シンポジウム' and '[演題1] 有機化学の現状と課題'. Under the heading '◆ 要旨公開日の設定', it shows '現在の公開日の設定: 2010/02/01'. There are two radio buttons: one for '2010/02/01' (unselected) and one for '2010/03/05' (selected). A '送信' (Send) button is located below the radio buttons.

III-7. 登録内容の確認と完了報告の発行（演題ごと）

講演要旨ならびに登録情報が間違いなく入力されたことを確認してください。問題なければ、「上記内容で完了報告の発行を行います」にチェックマークを付け、「完了報告の発行」ボタンをクリックします。

講演ごとに完了報告を発行しないと、シンポジウムの登録が完了しません。また、完了報告を行った演題については、その後の追加・編集・修正はできませんので、ご注意ください。

The screenshot shows the Pharm portal interface for the '基本情報の確認' (Check Basic Information) page. The top navigation bar is the same as in the previous screenshot. The main content area is titled 'S-130 日本薬学会第130年会シンポジウム' and '[演題1] 有機化学の現状と課題'. Under the heading '◆ 基本情報の確認', it shows '要旨ファイル 確認'. Below this, there are two sections: '[日本語書誌情報]' and '[英語書誌情報]'. The Japanese section lists '有機化学の現状と課題' by '薬学 太郎^{1,3}, 毛 沢東², YAKUGAKU Saburo³(¹○○大薬院, ²△△創薬研究所, ³科学技術振興機構)'. The English section lists 'Current status and problems of organic chemistry' by 'YAKUGAKU Taro^{1,3}, MOU Taku-to², YAKUGAKU Saburo³(¹Foo-bar Univ. Grad. Sch. of Pharm. Sci., ²Flip-Flop Inst. Drug Discov., ³JST)'. At the bottom, there is a checked checkbox for '上記内容で完了報告の発行を行います。' and a '完了報告の発行' (Send) button.

IV. 登録作業の完了

シンポジウムメニューにおいて、各シンポジウム演題について完了報告発行済となりましたら、最後に「基本情報の変更・登録」の下にある「登録内容の確認と最終完了報告」をクリックします。

Pharm
パスポートサイト

TOP 登録内容変更 ID,PW,メルマガ設定 年会一般学術発表 年会シンポジウム 年会参加申込 年会お問い合わせ ログアウト

シンポジウムメニュー>S-130

S-130 日本薬学会第130年会シンポジウム

- ◆ 世話人情報の変更・登録
 - 世話人連絡先の選択 (登録済み)
 - 世話人の変更
- ◆ 基本情報の変更・登録
 - シンポジウム名の変更・登録 (登録済み)
 - スケジュールファイルの送信 (登録済み)
 - 主旨ファイルの送信 (登録済み)
 - オーガナイザ情報の登録・変更 (登録済み)
 - 登録内容の確認と最終完了報告**
- ◆ シンポジウム各演題の変更・登録
 - シンポジウムの追加・削除、講演順の変更
 - [演題1] 有機化学の現状と課題 完了報告発行済
 - [演題2] 有機化学の構造改革 完了報告発行済
 - [演題3] 有機化学の未来 完了報告発行済
 - [演題4] 有機化学とゲノム新薬の融合 完了報告発行済

ここで今一度、スケジュールファイルと各演題の数、講演者、タイトル等に相違がないかをチェックして必要な修正を行ってください。問題なければ、「本シンポジウムについて、すべての登録作業を完了します」にチェックマークを入れ、「シンポジウム登録作業の完了」ボタンをクリックします。

Pharm
パスポートサイト

TOP 登録内容変更 ID,PW,メルマガ設定 年会一般学術発表 年会シンポジウム 年会参加申込 年会お問い合わせ ログアウト

シンポジウムメニュー>S-130>基本情報の確認

S-130 日本薬学会第130年会シンポジウム

- ◆ 基本情報の確認

シンポジウムの基本情報は次の通り登録されました。

スケジュールファイル 確認

主旨ファイル 確認

[日本語書誌情報]

日本薬学会第130年会シンポジウム
薬学 太郎^{1,3},薬学 次郎²,YAKUGAKU Saburo⁴(¹○○大薬院,²△△創薬研,³科学技術振興機構,⁴理化学研究所)

[英語書誌情報]

Symposium at the 130th Annual Meeting of the Pharmaceutical Society of Japan
YAKUGAKU Taro^{1,3},YAKUGAKU Jiro²,YAKUGAKU Saburo⁴(¹Foo-bar Univ. Grad. Sch. Pharm. Sci.,²Flip-Flop Inst. Drug Discov.,³JST,⁴Riken)

本シンポジウムの登録作業は終了しました。ご協力ありがとうございました。

[シンポジウムページに戻る](#)

シンポジウム登録作業の完了ボタンをクリックした後は、シンポジウム情報の追加・編集・修正はできませんので、ご注意ください。

シンポジウムのトップページにおいて、下の画面のように「シンポジウム登録作業完了」が表示されていれば、登録作業は終了です。ご協力ありがとうございました。

The screenshot shows the Pharm passport website interface. At the top right, there is a 'ログアウト' (Logout) button. The main navigation bar includes 'TOP', '登録内容変更', 'ID,PW,メルマガ設定', '年会一般学術発表', '年会シンポジウム', '年会参加申込', and '年会お問い合わせ'. Below this, the breadcrumb trail reads 'シンポジウムメニュー>S-130'. The main heading is 'S-130 日本薬学会第130年会シンポジウム'. The content is organized into three sections:

- ◆ 世話人情報の変更・登録**
 - 世話人連絡先の選択 (登録済み)
 - 世話人の変更
- ◆ 基本情報の変更・登録**
 - シンポジウム名の変更・登録 (登録済み)
 - スケジュールファイルの送信 (登録済み)
 - 主旨ファイルの送信 (登録済み)
 - オーガナイザ情報の登録・変更 (登録済み)
 - 登録内容の確認と最終完了報告 **シンポジウム登録作業完了**
- ◆ シンポジウム各演題の変更・登録**
 - シンポジウムの追加・削除、講演順の変更
 - [演題1] 有機化学の現状と課題 **完了報告発行済**
 - [演題2] 有機化学の構造改革 **完了報告発行済**
 - [演題3] 有機化学の未来 **完了報告発行済**
 - [演題4] 有機化学とゲノム新薬の融合 **完了報告発行済**

3. 登録作業の完了後あるいは登録〆切後の変更

シンポジウム登録作業の完了あるいは〆切後に内容の変更はできません。やむを得ない訂正が必要な場合には、Pharm パスポートの「年会問い合わせ」にてご相談ください。また、内容に客観的な不備が見つかった場合は、組織委員会から世話人にご相談させていただくことがあります。

いずれの場合においても、修正作業は本登録と同じく、Pharm パスポート内のシンポジウム登録システムで行っていただきますので、本マニュアルを保存しておいてください。